

研究機関名	東京大学				
プログラム名	デジタル地図とスマホ、ドローン、3Dプリンタで自然環境と人間生活を調べよう！				
先生(代表者)	小口 高(おぐち たかし) 空間情報科学研究センター・教授				
自己紹介	長野県の諏訪市で山と湖を見ながら育ち、高校の音楽サークルなどで友人と交流する中で、自然と人間活動の両方に興味を持ちました。そこで、大学では自然と人間との関係を扱う地理学を学びました。今は国内や海外で地形の野外調査をしたり、コンピュータで地図を分析したりしています。				
開催日時・募集対象	令和3年 3月14日(日)	受講対象者	中学生 高校生	募集人数	45名
集合場所・時間	東京大学 柏キャンパス 総合研究棟 6F	(集合時間)	9:30～10:00		
開催会場	東京大学 柏キャンパス 住所: 〒277-0882 千葉県柏市柏の葉5丁目1-5 総合研究棟 6F アクセスマップ URL: http://www-new.csis.u-tokyo.ac.jp/location/				
内 容					
<p>いろいろな地域の情報を、デジタル地図にして分析する技術をGIS(地理情報システム)とよびます。大学ではGISを使って、地形・環境の研究や、通勤や通学などの人の流れの研究等が行われています。本プログラムでは、地理の教科書で紹介される地域のデータを利用して、その場所の自然環境や人間活動を分析します。また、GISのデータの作り方や活用法について、ドローン、3Dプリンタ、スマートフォンを使って解説します。</p>					
					
<p>上の図のような分析法や機材の活用法を「実習形式」で解説します！ (主に室内でのソフトウェア操作と野外での機器操作の実習を予定しています)</p>					

持ち物	特記事項
筆記用具 動きやすい服装 昼食 ※あると良いもの スマートフォン	※1 本プログラムは、中学生でも参加可能ですが、高校生レベルの内容で実施します(中学生の場合、2年生以上が望ましい)。 ※2 自身のスマートフォンを利用する際のパケット通信料等は受講者側でご負担ください。
スケジュール	
9:30~10:00 10:00~10:10 10:10~10:30 10:35~10:50 10:50~11:50 11:50~12:50 12:50~13:50 14:00~15:00 15:10~15:30 15:30~16:30 16:40~17:00 17:00	受付(集合場所: 柏キャンパス 総合研究棟 6F) 開講式(あいさつ、科研費の説明) 講義「GIS とは? 地理空間情報とその活用」(終了後 5分休憩) オリエンテーション、グループ分け、移動 ※本プログラムは、受講者を4グループ(A~D)に分け、①~④を実習します。以下の予定は、Aグループの予定を示します。 実習①「GIS を使った分析を体験してみよう」 昼食・休憩(大学) 実習②「調査機器を使った野外でのデータ収集」(終了後 10分休憩) 実習③「3D プリンタでの地形模型の製作とVR体験」(終了後 10分休憩) クッキータイム・大学生との交流・質疑応答 実習④「防災のための GIS の利活用」(終了後 10分休憩) 修了式(アンケート記入、未来博士号授与) 解散

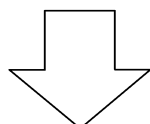
課題番号	20HT0060	分野	地理・自然	キーワード	デジタル地図、スマートフォン、ドローン、3Dプリンタ、GIS
------	----------	----	-------	-------	--------------------------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	東京大学・空間情報科学研究センター・小口 高
住所	千葉県柏市柏の葉5-1-5
TEL 番号	04-7136-4301
FAX 番号	
E-mail	oguchi@csis.u-tokyo.ac.jp
申込締切日	2021年2月10日(水)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2015年度 ~ 2020年度	基盤研究(A)(一般)	15H01782	GISの標準コアカリキュラムと知識体系を踏まえた実習用オープン教材の開発



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000080221852>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。